

令和6年6月28日

組合員・利用者の皆様へ

島根県農業協同組合
代表理事組合長 石川寿樹

適用外農薬を使用した野菜苗（ナス、ピーマン）に関する
残留農薬検査の結果について

このたび、当組合から株式会社ジュンテンドーおよび株式会社スパークへ出荷した野菜苗（ナス、ピーマン）に農薬の誤使用があった件につきまして、対象苗の幾つかを抽出し、栽培したのち、果実を収穫し、対象農薬の残留分析を実施いたしました。

その結果、下記のとおり 残留農薬は検出されませんでした のでご報告いたします。また、現在のところ、対象苗での健康被害等は確認されておりません。

ご購入いただきましたお客様ならびに出荷先、関係者、組合員の皆様にご迷惑とご心配をおかけしていますこと、深くお詫び申し上げます。

記

- 1 販売品目 ナス苗・ピーマン苗
- 2 販売期間 令和6年3月22日(金)～令和6年4月16日(火)
- 3 対象農薬 パダン SG 水溶剤（カルタップ水溶剤）
- 4 分析結果 下表のとおり

品目	分析項目	結果
ナス	カルタップ・チオシクラム及びベンスルタップ	検出せず
ピーマン	カルタップ・チオシクラム及びベンスルタップ	検出せず

(検査機関：一般財団法人 日本食品分析センター)

以上